

専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
Tel.0197-63-2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp

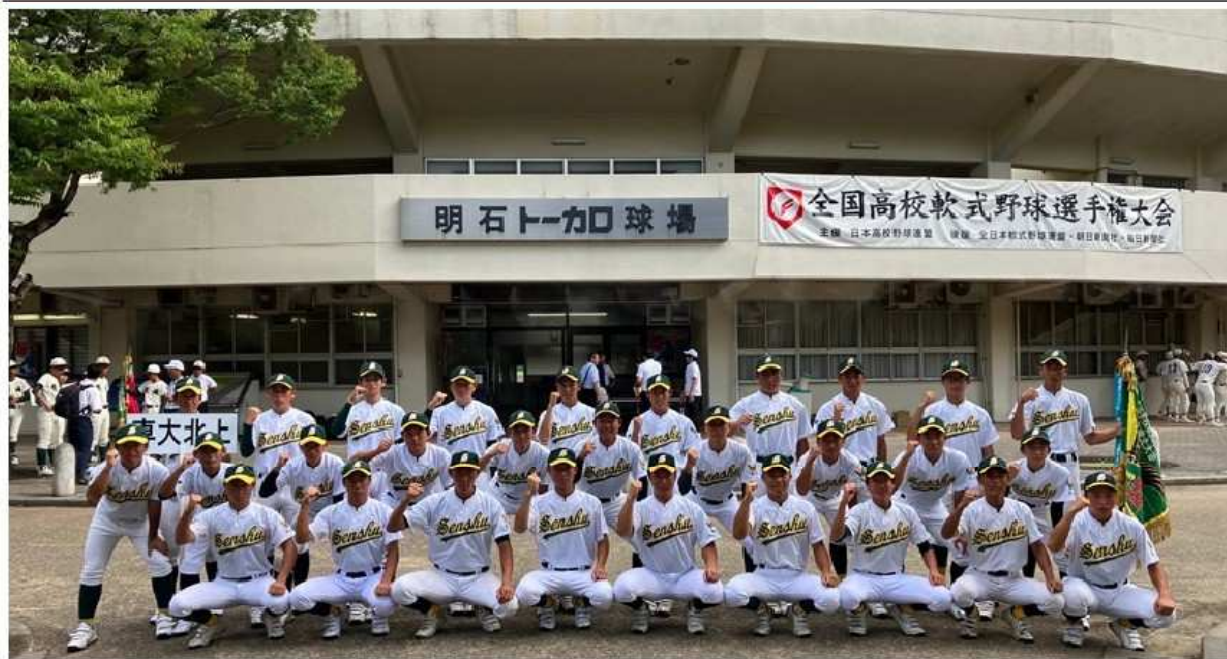
メディア委員長:高橋健心
メディア委員会担当
佐々木文弥・熊谷和彦・吉田俊哉

第68回全国高校軟式野球選手権(兵庫県・明石トーカロ球場・ウインク球場)

1回戦 専大北上5-0 報徳学園
準々決勝 専大北上0-1 天理
延長10回タイブレークの末惜敗全国ベスト4進出ならず

専大北上軟式野球部
6年ぶりの国体出場

鹿児島国体・高校野球軟式の部
10月8日(日)~11日(水)



8月24日(木)「明石トーカロ球場」
▽1回戦
専大北上(東北北) 5
3000010001
0000000000
0
報徳学園(兵庫)
(専) 岡本歩武、平悠永
(報) 勢志一、佐藤
▽二塁打
照井彪天(商3年)
(湯田中出身)
高橋飛純
三田翔琉(自2年)
(湯本中出身)

懸田朋輝
(評) 東北代表の専大北上(2年連続7度目)は1回戦で報徳学園(兵庫)を5-0で下しベスト8に進出した。専大北上の初戦突破は第62回大会以来、6年ぶり。
専大北上は初回1死二・三塁と攻め、4番高橋飛純(主将「商3年」)(湯田中出身)が左翼へ先制2点二塁打を放ち、さらに6番高橋凱玲(「自2年」)(和賀東中出身)の中前打で3-0と先行した。



6回懸田朋輝(「普3年」)(水沢南中出身)の左中間二塁打を足がかりに2死三塁から暴投で1点。9回は岡本歩武(「商3年」)(湯本中出身)の左前打で5点目を奪った。
▽準々決勝
専大北上(東北北)
0000000000
0000000000
天理(近畿・奈良)
1 0 0
(延長10回タイブレーク)
(専) 岡本歩武、照井彪天(天) 木村小原
(評) 東北代表の専大北上(2年連続7度目)は近畿代表の天理(奈良・5年ぶり17度目)に延長10回タイブレークの末、0-1で惜敗し、ベスト4進出はならなかった。
専大北上は先発岡本歩武(「商3年」)(湯本中出身)が走者を背負いながらも力投。バックも攻守で助け、再三のピンチをしのいだ。打線は5安打で相手右腕を攻略できなかった。タイブレークの延長10回に1死満塁とし、この日3安打と当たっていた照井彪天(選手「商3年」)(湯田中出身)ミートした鋭い打球だったが、二塁手の正面を突き併殺となり得点できず、直後に1死二・三塁からサヨナラ打を許した。

専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
Tel.0197-63-2341
<http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp>

メディア委員長:高橋健心
メディア委員会担当
佐々木文弥・熊谷和彦・吉田俊哉

第76回秋季東北地区高等学校野球岩手県大会北奥地区予選

8/29(火)11時40分~しんきん森山スタジアム
専修大学北上高等学校VS水沢商業高等学校



専大北上ニュース

専修大学北上市高等学校
〒0197-63-2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp

メディア委員長：高橋健心
メディア委員会担当
佐々木文弥・熊谷和彦・吉田俊哉

7月14日～15日にかけての豪雨で被害を受けた秋田市に隣接する五城目町へ 8月3日北上市企画部地域づくり課の小田島さんと安藤拓也教頭先生 本校生徒16名「堆積した泥の除去」「床板洗い」等のボランティア活動に参加



8月3日朝、希望した18名の生徒と、北上市企画部地域づくり課の小田島さんと安藤拓也教頭を乗せたバスは、秋田市に隣接する五城目(ごじょうめ)町に向かっています。

7月14日から15日にかけての豪雨で被害を受けた地域のボランティア活動からというもので、高遠道からというもので、ボランティアセンターに向かう道を見てもあまり実感がわかないまま、特別に開設したボランティアセンターへ到着しました。

私たちが訪ねたボランティアは約100名参加のようでした。本校の生徒は8名ずつに分かれ、それぞれ1件のお宅に向かうことになりました。安藤教頭先生が引率したグループが向う、Kさん宅に向かう手前の比較的大きな道路で降りたのですが、大きな道筋から中に入っていくと、周囲の空き地にゴミがたぐささん積まれていること、そしてそれは明らかに最近積まれたものだということがわかりました。

Kさん宅に着いたとき家族の方は不在で、親戚が知人の方と一緒に、この付近は1メートル近く床上浸水してあり、1階にあって家財は基本的に全部水浸しでダメになっています。午前中、時間かけて生徒たちの力でかなり泥を除去したものの、終了には片付けられず、昼食のため一度バスに戻りました。道すがらお寿司屋さんやコンビニ、ドラッグストアがありました。バスが全車が片付けに追いついていました。バスで近くのショッピングセンターの駐車場に移動して休憩を取りましたが、その道中は

人の方が、家族が来るのを待っています。Kさんは被災後に娘さん夫婦がいる秋田市内に身を寄せているようでした。待っている間に、私は空き地を挟んだ隣家の方に声をかけられました。「ボランティアで来たことを告げると」「私の家も見たい」といって、中へ入りました。家の庭接間の床板が全て剥がれている状態です。中には泥が堆積しています。ボランティアの依頼を受けているもの、まだ入る予定が決まっていないうえ、終わらなければ来て欲しいと言われました。

その後、Kさんの奥さんと娘夫婦が到着し、作業を開始しました。私たちの作業は庭に堆積した泥を除去する作業でした。男子が表女子が裏庭に行き、スコップなどで泥を取り除き、土のう袋へ入れていきました。私は作業の様子を見つつ、親戚や知人の方と一緒に家の前と脇の空き地にあるゴミをトラックの荷台に積み作業を行いました。この付近は1メートル近く床上浸水してあり、1階にあって家財は基本的に全部水浸しでダメになっています。午前中、時間かけて生徒たちの力でかなり泥を除去したものの、終了には片付けられず、昼食のため一度バスに戻りました。道すがらお寿司屋さんやコンビニ、ドラッグストアがありました。バスが全車が片付けに追いついていました。バスで近くのショッピングセンターの駐車場に移動して休憩を取りましたが、その道中は

は、ほとんど変化が無く、先に片付いたのでは無くむしろ同じ町内でも被害を受けていない様子でした。ショッピングセンターも平常通り営業していましたが、そこに汗と泥にまみれた私たちがいることには違和感がありました。午後の2時過ぎ、トラックには大量の土のう袋が積み込まれました。家の前と脇の空き地にあったゴミも全てトラックで運搬され、来た時に比べてかなり片付いた様に見えました。しかし、Kさん宅はこれから床下の泥を取り除く作業を行わなくてはならないです。家雨からすでに3週間ですが、安心して家に戻れるまでの道のりは創造できない状況であることに厳しい現実を見ました。もう一つのグループはOさんの家で、床下の泥を運び出す作業に着手しました。こちもやはり家の人では到底行うことが出来ない作業で、本校生徒が一日頑張つて、なんとか除去できたところでした。

町内の空き家を除く床上浸水300棟、床上浸水200棟がこの作業を終えるのにはかなりの時間がかか

るのか、そしてボランティアがどのくらいそこに力になれるのか、考えさせられました。ちなみにこの日はお隣の秋田市は午後5時過ぎに開催される日でした。

Kさんの親戚の安が「せっかく秋田に来たんだから帰りに見ていけばいいんだ」と言っていました。胸の中は複雑だったと思いますが、川の水に浸かっていたゴミや川の泥は、日に日に臭いを発して、生徒たちも「臭い」と思わず言ってしまう状況でした。まして連日の猛暑が続く中で、Kさんの知人が「この辺は臭いってみんな言うんだ」と言っていたの心に刺さりました。わずか1日、16名の2件の家のごく一部の片付けに協力できた経験は、東日本大震災当時まだボランティアの意味がわからなかったであろう高校生にはどう感じたのか、感想をいくつか掲載したいと思います。

◆気温が高くてとても疲れたが自分たちのようなボランティア活動が人々の助けになっていることを実際に感じた。

◆想像の倍以上の被害で驚いた。水害を少し駆けてしまっていた部分があり辛さを感じ知らされた。

◆泥の作業をしたが辛く重くてきつい仕事だった。◆ありがたうと言われるたびに達成感を感じる。◆辛かったが、少しずつ泥がなくなっていくのが嬉しい。◆またこのような機会があったら参加して少しでも協

力できたらなと思う。◆暑さもあったのでもちろん疲れはありましたが、被災にあった方やその地域の方々がボランティアで来てくれて下さって、私達に話しかけてくれたような気がしました。私は雨や地震などによる被害をあまり経験したことが無いのでその辛さは想像も着きませんでした。辛さを感じている中でも地域が一丸となって復旧に向けて力を合わせている様子を見て、ボランティアに来ることが出来た良かったと思いました。

◆秋田には夏休みに海に行ったりしていたので、今回秋ボランティアという形で力になることが出来良かったです。また、道路に出ると人が溺れるくらいまで水位が上がったことを知って東日本大震災はこれ以上に大変な災害だったのだなと身に染みて感じることが出来ました。

◆予想していた以上に泥が家の周りに溜まっていたことに驚いた。雨が降ったときは腰くらいまで土砂が来ていたことを考えると、とても怖いと思いました。

◆災害が起こった事実はニュースで知ることが出来るけれど、その影響や現状を生で見ることは初めてだった。

◆今回のボランティアで片付けの大変さや言葉に元に戻ることはないと虚しさを実感した。一緒にボランティア活動をした北上市役所の方の「明日は我が身」という言葉が印象に残った。ニュース以外でも自分が気になった災害のことも地域のことについてもっと関心を持って行動したいと思った。

◆実際に被災に遭った方の家に行ってみて、どういふ被害が起きたのかを身をもって実感した。自分の家の場所が浸水区域の範囲内なら、もし災害が起きたらこうなるんだなと思

った。

◆大雨から日にちが経ち、作業が終盤の時にボランティアに行くと思っていたが意外に終わっていない。農家があつて、そんなにすぐに終わらないことがわかった。床上浸水とはいえず作業が大変だった。

◆今回のボランティアで片付けの大変さや言葉に元に戻ることはないと虚しさを実感した。一緒にボランティア活動をした北上市役所の方の「明日は我が身」という言葉が印象に残った。ニュース以外でも自分が気になった災害のことも地域のことについてもっと関心を持って行動したいと思った。

◆実際に被災に遭った方の家に行ってみて、どういふ被害が起きたのかを身をもって実感した。自分の家の場所が浸水区域の範囲内なら、もし災害が起きたらこうなるんだなと思

った。

◆今回のボランティアで片付けの大変さや言葉に元に戻ることはないと虚しさを実感した。一緒にボランティア活動をした北上市役所の方の「明日は我が身」という言葉が印象に残った。ニュース以外でも自分が気になった災害のことも地域のことについてもっと関心を持って行動したいと思った。

◆実際に被災に遭った方の家に行ってみて、どういふ被害が起きたのかを身をもって実感した。自分の家の場所が浸水区域の範囲内なら、もし災害が起きたらこうなるんだなと思

った。

◆今回のボランティアで片付けの大変さや言葉に元に戻ることはないと虚しさを実感した。一緒にボランティア活動をした北上市役所の方の「明日は我が身」という言葉が印象に残った。ニュース以外でも自分が気になった災害のことも地域のことについてもっと関心を持って行動したいと思った。

◆実際に被災に遭った方の家に行ってみて、どういふ被害が起きたのかを身をもって実感した。自分の家の場所が浸水区域の範囲内なら、もし災害が起きたらこうなるんだなと思

った。

◆今回のボランティアで片付けの大変さや言葉に元に戻ることはないと虚しさを実感した。一緒にボランティア活動をした北上市役所の方の「明日は我が身」という言葉が印象に残った。ニュース以外でも自分が気になった災害のことも地域のことについてもっと関心を持って行動したいと思った。

◆実際に被災に遭った方の家に行ってみて、どういふ被害が起きたのかを身をもって実感した。自分の家の場所が浸水区域の範囲内なら、もし災害が起きたらこうなるんだなと思

った。

◆今回のボランティアで片付けの大変さや言葉に元に戻ることはないと虚しさを実感した。一緒にボランティア活動をした北上市役所の方の「明日は我が身」という言葉が印象に残った。ニュース以外でも自分が気になった災害のことも地域のことについてもっと関心を持って行動したいと思った。



◆今回のボランティアで片付けの大変さや言葉に元に戻ることはないと虚しさを実感した。一緒にボランティア活動をした北上市役所の方の「明日は我が身」という言葉が印象に残った。ニュース以外でも自分が気になった災害のことも地域のことについてもっと関心を持って行動したいと思った。

◆実際に被災に遭った方の家に行ってみて、どういふ被害が起きたのかを身をもって実感した。自分の家の場所が浸水区域の範囲内なら、もし災害が起きたらこうなるんだなと思

った。

◆今回のボランティアで片付けの大変さや言葉に元に戻ることはないと虚しさを実感した。一緒にボランティア活動をした北上市役所の方の「明日は我が身」という言葉が印象に残った。ニュース以外でも自分が気になった災害のことも地域のことについてもっと関心を持って行動したいと思った。

◆実際に被災に遭った方の家に行ってみて、どういふ被害が起きたのかを身をもって実感した。自分の家の場所が浸水区域の範囲内なら、もし災害が起きたらこうなるんだなと思

った。

専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
TEL0197-63-2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp

メディア委員長：高橋健心
メディア委員会担当
佐々木文弥・熊谷和彦・吉田俊哉

全国高校総合体育大会(北海道インターハイ)男子卓球競技

男子団体 2回戦 専大北上0-3愛工大名電(愛知)



8月9日(水)
〔北海道北ガスアリーナ札幌48〕

【男子】
◆団体
▽1回戦
専大北上3-0高龍谷
(岩手) (富山)
単2-1-0
複1-1-0

○池田皓翔3-0西川
11-11-9
11-11-8
11-11-5

○渡邊 峻3-2中嶋
11-11-9
11-11-8
11-11-5

○野中大地3-0成川
11-11-4
11-11-8
11-11-6

佐藤達太 西川

▽2回戦
専大北上0-3愛工大名電
(岩手) (愛知)
単0-1-2
複0-1-1



8月10日(木)~11日(金)
〔北海道北ガスアリーナ札幌48〕

【男子】
◆ダブルス
▽1回戦
渡邊 峻3-2秋月
榑達一朗
長野 (専大北上)
(四国学院大 香川西)

13-11-15
11-11-8
11-11-7
11-11-7

佐藤達太2-1萩原○
11-11-7
2-1-11
4-1-11
7-11-6
7-11-11

渡邊 峻0-3坂井○
8-11-11
6-11-11
8-11-11

野中大地0-1中村○
3-1-11
3-1-11
6-11-11

佐藤達太 萩原



▽2回戦
野中大地0-3宮本
佐藤達太 白石
(専大北上) (明秀学園日立)

7-11-11
3-1-11
8-11-11

渡邊 峻0-3三木
榑達一朗 木方
(専大北上) (野田学園)

4-1-11
3-1-11
1-11-11

◆シングルス
▽2回戦
佐藤達太0-3遅鼻文
(専大北上) (日南学園)

10-11-12
8-11-11
6-11-11

◆ダブルス
▽1回戦
高橋心愛0-3山川
菊池莉奏 梅本
(専大北上) (佐賀・敬徳)

13-11-15
10-11-12
7-11-11

